

2015年3月4日

ダイキンブランドをグローバルに発信
世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に出展

ダイキン工業株式会社のグループ会社であるダイキンイタリア社（イタリア・ミラノ市）は、4月14日（火）～19日（日）にイタリア・ミラノ市にて開催される世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に出展します。

初出展の昨年は、温度の概念を根底から見つめなおし、“人と空気の関係”を表現した展示「HOT&COLD」で好評を得ました。2回目の出展となる今回は、何かを冷やすときに息を“フー（FU）”と吹き、温めるときには“ハー（HA）”と吐くという、日本特有の擬音に着想を得た「FUHA（フーハ）」を展示コンセプトとしています。昨年に引き続き、イタリア等を拠点に活動する国際的デザイナーSam Baron氏がクリエイティブ・ディレクター／コンサルタントを務めるBenettonグループのコミュニケーションリサーチセンターFabricaとともに出展します。音、重さ、質感によって空気の存在を表現する10種のインスタレーション*によって、普段見たり触ったりすることのできない空気を感じることができます。

当社ウェブサイト内に開設した「ミラノサローネ特設サイト」では、出展に関する情報を紹介しています。（<http://www.daikin.co.jp/salone/index.html>）

展示を通じて当社の「空気へのこだわり」を表現し、ダイキンブランドをグローバルに発信する機会として活用します。

※特定の空間にオブジェ等を配置し、空間全体を作品とする現代美術の表現手法

【展示作品例】



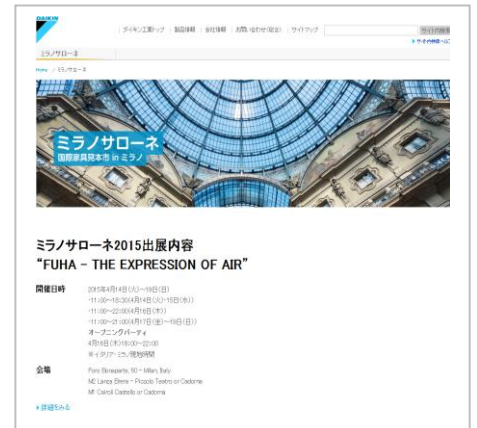
『Direction』

紙製の凧が、方向を示すという空気的能力を表現している。

©Fabrica

【開催概要】

- タイトル FUHA - The expression of air
- 開催日時 2015年4月14日(火)～19日(日)
14日・15日 11:00～18:30
16日 11:00～22:00
17日～19日 11:00～21:00
- 会場 Foro Bonaparte, 60 Milan
(イタリア・ミラノ市)



【ミラノサローネ特設サイト】

- URL <http://www.daikin.co.jp/salone/index.html>

【デザイナープロフィール】

■ Fabrica

1994年に設立された Benetton グループの実験的で革新的なコミュニケーションリサーチセンター。世界中から選ばれた多様な文化を背景に持つ新進気鋭のクリエイターにより構成されている。表現領域はグラフィックデザイン、コミュニケーション、写真、インタラクティブアート、映像、音楽、ジャーナリズム、出版等、多岐に及ぶ。

■ Sam Baron

FABRICA のクリエイティブ・ディレクター／コンサルタント。
1976年フランス生まれ。

The Fine Arts School of Saint Etienne を卒業。The National Decorative Arts School of Paris で学び、現在はフリーランスのデザイナー兼コンサルタント。Benetton、Louis Vuitton、L'Oréal 等の国際的な企業のプロジェクトを手掛けてきた。アートとデザインを組み合わせた分野横断的な作品の展示やインテリアデザインプロジェクトを次々と発表。2009年には "Grand Prix de la Creation de la Ville de Paris" を受賞。2010年の Maison & Objet では、Philippe Starck 氏により今後10年で最も重要なデザイナー10人のうちの1人に選出されている。



【ミラノサローネについて】

イタリア・ミラノで開催される世界最大級の家具見本市の通称。毎年4月に開催され、2015年で54回目を迎える。家具メーカーだけでなく、様々な企業がブランドPRのために著名デザイナーを起用して出展しており、デザイントレンドの発信源となっている。



©Po Kwan Shek / Fabrica